

第 98 回日本消化器内視鏡学会甲信越支部/2025 年度第 1 回評議員会

会場 アピオ甲府

会期 2025 年 5 月 18 日（日曜）

会長 深澤光晴 先生（JCHO 山梨病院）

議事

I. 議事録の確認

1. 2024 年度第 2 回評議員会議事録・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 2, 資料 1

II. 事業報告

1. 2024 年度下半期事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 2
2. 2025 年度上半期事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 2

III. 確認事項

1. 2025 年度下半期事業予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 2
2. 2026 年度事業予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 2

IV. 審議事項

1. 2024 年度甲信越支部会計報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 2
2. 2026 年度事業予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 2
3. 甲信越支部役員の交代・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 3
4. 新支部評議員の推薦・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 3

V. 報告事項

1. 新学術評議員・支部評議員に関わる変更等・・・・・・・・・・ p. 3
2. 支部長会議報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 3
3. 優秀演題に対する表彰について・・・・・・・・・・ p. 3
4. 評議員出席状況・・・・・・・・・・ p. 4

VI. その他

1. ENDOSCOPIC FORUM の再開・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 4 資料 3

資料

1. 2024 年度第 2 回評議員会議事録（資料 1）
2. 支部評議員名簿（資料 2）
3. ENDOSCOPIC FORUM の再開（資料 3）

## I. 議事録の確認

1. 2024年度第2回幹事会議事録（資料1）

## II. 事業報告

1. 2024年度下半期事業報告

- 1) 第36回甲信越支部セミナー

会長：高野伸一 先生（山梨大学医学部消化器内科）

会期：2025年1月25日（土）～2月8日（土）

会場：Web開催

2. 2025年度上半期事業報告

- 1) 第98回支部例会

会長：深澤光晴先生（JCHO山梨病院）

会期：2025年5月17日（土）～18日（日）

会場：アピオ甲府

## III. 確認事項

1. 2025年度下半期事業予定

- 1) 第99回支部例会（消化器病と合同）

会長：前川伸哉先生（山梨大学第一内科）

会期：2025年11月29日（土）～30日（日）

会場：アピオ甲府

- 2) 第37回甲信越支部セミナー 担当 新潟県

会長：竹内 学 先生（長岡赤十字病院）

会期：2026年2月4日（水）～2月18日（水）

会場：Web開催

2. 2026年度事業予定

- 1) 2026年度支部例会 担当 新潟県

- i. 第100回支部例会

会長：佐藤祐一 先生（新潟医療センター）

会期：2026年4月25日（土）～26日（日）

会場：朱鷺メッセ

- ii. 第101回支部例会（消化器病と合同）

会長：小林正明（県立がんセンター新潟病院）

会期：2026年10月24日（土）～25日（日）

会場：朱鷺メッセ

## IV. 審議事項

1. 2024年度甲信越支部会計報告（資料2）

2. 2026年度事業予定

- 1) 第38回甲信越支部セミナー 担当 長野県

会長： 先生（ 病院）

会期：2027年1月

会場：Web開催

### 3. 甲信越支部役員の交代

#### 1) 幹事

退任 佐藤 公 先生 (JCHO 山梨病院)  
新任 土屋 淳紀 先生 (山梨大学第一内科)  
再任 菅 智明 先生 (諏訪赤十字病院)

#### 2) 監事

新任 小島英吾 先生 (長野中央病院)

#### 3) 専門医制度支部審議会委員 支部委員

退任 佐藤 公 先生 (JCHO 山梨病院)  
新任 土屋 淳紀 先生 (山梨大学第一内科)

### 4. 新支部評議員の推薦

なし

## V. 報告事項

### 1. 新学術評議員・支部評議員に関わる変更等

#### 学術評議員

中山佳子 先生 (信州大学)

#### 支部評議員

##### 転出

高田ひとみ 先生 (山梨大学) → (武蔵野赤十字病院, 関東支部)  
原井正太 先生 (山梨大学) → (国立がん研究センター, 関東支部)

##### 転入

橋本哲 先生 (新潟県立中央病院) ← (川口済生会病院, 関東支部)

##### 定年

藪崎 裕 先生 (県立がんセンター新潟病院)

### 2. 支部長会議報告 (2025年5月8日)

#### 1)

### 3. 優秀演題に対する表彰

#### 1) 第97回日本消化器内視鏡学会甲信越支部例会の優秀演題

選出方法 (研修医1名, 専攻医1名, 成績で1名、本部推薦は上位成績から2名)

1-4 (研) 表層に過形成性変化を伴った胃底腺型胃癌の1例

市立甲府病院 消化器内科 上瀧 恵介 先生 (168点)

2-5 (専) 特徴的な超音波像を呈した胆管癌肉腫の一例

JA 長野厚生連 佐久総合病院 佐久医療センター 江郷 晶 先生 (184点)

2-3 (専) 術前診断が困難であったメッケル憩室癌の一例

国立病院機構 まつもと医療センター 消化器内科 岡 優祐 先生 (178点)

2) 第 97 回支部例会の優秀演題（一般演題より当番会長が 2 題選出）

演題番号：2 Barrett 食道腺癌の一例 相澤病院 消化器内科 今井淳葵 先生

演題番号：25 高度の汎血球減少併存下に膵管炎および胆管炎を合併したアルコール性慢性膵炎の一例  
信州大学 消化器内科 近藤翔平 先生

4. 評議員出席状況

4 回欠席者 20 名 継続の意思を確認中

VI その他

1. ENDOSCOPIC FORUM の再開（資料 10）

## 第 97 回日本消化器内視鏡学会甲信越支部/2024 年度第 2 回評議員会議事録

会場 ホテルブエナビスタ

会期 2024 年 10 月 12 日（土曜）

会長 菅 智明 先生（諏訪赤十字病院）

出席者

山梨県：浅川幸子，榎本信幸，大高雅彦、小澤俊一郎，門倉 信，黒澤明彦，小林祥司，佐藤 公，高野伸一，久野 徹，深澤光晴，三浦美香，吉田貴史

長野県：新倉則和，五十嵐亨，池野龍雄，梅村武司，大瀬良省三，岡村卓磨，沖山葉子，北原 桂，倉石康弘，小出直彦，小島英吾，三枝久能，清水俊樹，進士明宏，菅 智明，大工原誠一，徳竹康二郎，中村 晃，中村 直，長屋匡信，長谷部修，比佐岳史，平野真理，藤沢 亨，藤森一也，堀内 朗，宮林秀晴

新潟県：荒生祥尚，五十嵐聡，岡 宏充，上村顕也，川合弘一，河久順志、合志 聡，小林正明、佐藤明人，佐藤知己，佐藤宗広，佐藤祐一，佐野知江，塩路和彦，杉村一仁，鈴木 裕，高綱将史，竹内 学，土屋淳紀，中島 尚，夏井正明，原田学，船越和博，水野研一，森田慎一，影向一美，横山純二，吉澤和哉

### I. 議事録の確認

1. 2024 年度第 1 回幹事会議事録（資料 1）

### II. 事業報告

1. 2024 年度上半期事業報告

1) 第 96 回支部例会

会長：北原 桂 先生（安曇野赤十字病院）

会期：2024 年 5 月 26 日（土）～26 日（日）

会場：ホテルブエナビスタ

2) ENDOSCOPIC FORUM 第 39 巻 2 号発行

2. 2024 年度下半期事業報告

1) 第 97 回支部例会（消化器病と合同）

会長：菅 智明 先生（諏訪赤十字病院）

会期：2024 年 10 月 12 日（土）～13 日（日）

会場：ホテルブエナビスタ

### III. 確認事項

1. 2024 年度下半期事業予定

1) 第 36 回甲信越支部セミナー

会長：高野伸一 先生（山梨大学医学部消化器内科）

会期：2025 年 1 月 25 日（土）～2 月 8 日（土）

会場：Web 開催

2. 2025 年度事業予定

1) 2025 年度支部例会 担当 山梨県

i. 第 98 回支部例会

会長：深澤光晴先生（JCHO 山梨病院）

会期：2025 年 5 月 17 日（土）～ 18 日（日）

会場：アピオ甲府

ii. 第 99 回支部例会（消化器病と合同）

会長：前川伸哉先生（山梨大学第一内科）

会期：2025 年 11 月 29 日（土）～30 日（日）

会場：アピオ甲府

2) 第 37 回甲信越支部セミナー 担当 新潟県

会長：竹内 学 先生（長岡赤十字病院）

会期：2026 年 1 月

会場：Web 開催

#### IV. 審議事項

1. 2026 年度事業予定

1) 2026 年度支部例会 担当 新潟県

i. 第 100 回支部例会

会長：佐藤祐一 先生（新潟医療センター）

会期：2026 年 月 日（土）～日（日）

会場：

ii. 第 101 回支部例会（消化器病と合同）

会長：小林正明（県立がんセンター新潟病院）

会期：2026 年 月 日（土）～ 日（日）

会場：

2) 第 38 回甲信越支部セミナー 担当 長野県

会長： 先生（ 病院）

会期：2027 年 1 月

会場：Web 開催

2. 2025 年度甲信越支部予算 （資料 2）

3. 甲信越支部役員の交代

1) 幹事 山梨県 満 66 歳に達した場合は、その後に到来する春の評議員会をもってその資格を失う

退任 佐藤 公 先生（JCHO 山梨病院）

新任 土屋 淳紀 先生（山梨大学第一内科）

4. 支部会則改定

第 4 回理事会にて、支部会則の支部評議員会の成立に関する条文である第 13 条第 2 項に「書面をもってあらかじめ意志を表示した者は出席したものとみなす。」と定められており、表現が紛らわしいため、支部評議員資格に関する条文である第 10 条とあわせて、各条文の内容をより明確にするため、支部会則を資料のとおり改定することが承認された。

## V. 報告事項

### 1. 学術評議員・支部評議員に関わる変更等

支部評議員 転入、転出 なし

### 2. 支部長会議報告（次回は11月13日）

支部例会主題の登録可能演者数を検討継続

### 3. 2024年度専門医制度支部合同委員会（2023.8.9.）

1) 新規指導医 4名（長野2名、新潟2名）

2) 更新指導施設 10施設

『都留市立病院』⇒1年条件付き合格

上部検査数が「743件」と不足。嘆願書の提出有。一旦、1年条件付き合格とする。来年は指導連携施設基準が変わったことをお伝えした上で、連携施設になるかどうか判断していただく。

3) 更新指導連携施設 8施設（2施設が更新辞退）

4) 新規指導施設 なし

5) 新規指導連携施設 医療法人暁会 仁愛病院

### \* 指導施設・指導連携施設の認定条件の見直しについて

現在、「指導施設」と「指導連携施設」の認定において、「内視鏡室の面積」「上部・下部の検査件数」等について同一条件となっている。違いは常勤の医師数のみとなる。「指導連携施設」において、常勤医師数や施設規模が異なるにも関わらず同一条件であると、施設にとって不公平になるため、指導連携施設の申請条件の検査数を「上部1,000件、下部200件」とし、専門医制度中央委員会にて最終審議をいただくこととする。（指導施設年間検査数：上部1,200以上、下部250以上）

### 4. 理事会決定事項

研修医・専攻医セッション受賞者には、賞状及び奨励金（5万円）を授与する。来年度から了承

### 5. 優秀演題に対する表彰

1) 第96回支部例会の優秀演題＝若手医師に対する表彰（研修医・専攻医セッションより3題選出）

選出方法（研修医1名、専攻医1名、成績で1名、本部推薦は上位成績から2名）

PL1-4-内-専 遺伝性びまん性胃癌が強く疑われた若年発症の同時多発胃癌の1例

JA 長野厚生連 南長野医療センター 篠ノ井総合病院 消化器内科 岡 優祐 先生（229点）

PL1-3-内-研 デュタセリドのDLST 陽性であった胃炎の1例

山梨県立中央病院 消化器内科 志村 太位 先生（208点）

PL1-2-内-専 P-cab 抵抗性胃潰瘍を呈した好酸球性胃腸炎の1例

長岡赤十字病院 消化器内科 宮下 翔 先生（224点）

2) 第96回支部例会の優秀演題（一般演題より当番会長 北原桂先生が2題選出）

35-内 内視鏡的乳頭ラージバルーン拡張術の2ヶ月後に胆石イレウスを発症した一例

相澤病院 消化器内科 松崎 豊 先生

36-内 経過観察中の限局性膵萎縮部に出現した膵上皮内癌の1例

佐久総合病院佐久医療センター 西山 秀 先生

### 6. 評議員出席状況

4回欠席者 なし 今回の集計後、該当者に連絡する。

## VI その他

### 1. ENDOSCOPIC FORUM について

アーカイブとしての機関紙作成を検討する。詳細な査読を行わない場合、司会者からのコメントを加えることで、読者に判断できるようにする。

発表者、指導者の負担軽減を鑑み、短報、抄録+キー画像の形式でも可能とする。

## 2. 甲信越支部女性内視鏡医の会（2024年8月7日 Zoom）

1. 大腸癌死亡減を目的とした啓発ポスター作成
2. 支部例会における託児所とキッズ体験コーナー
3. 学生（および研修医）に向けた Early Exposure Program (EEP) 企画  
次年度は信州大学を会場に信州大学の学生を対象としての開催を目指す
4. 支部女性内視鏡医の委員あるいはサポーター（仮）の拡大
5. SNS を利用した情報発信

## 甲信越支部評議員名簿

	会員名	勤務先名称
長野	新倉 則和	相澤病院 消化器病センター
	五十嵐 亨	相澤病院 内視鏡センター
	池野 龍雄	JA 長野厚生連 南長野医療センター篠ノ井総合病院 外科
	石黒 淳	医療法人いしぐろクリニック
	伊藤 哲也	長野赤十字病院
	岩谷 勇吾	信州大学医学部附属病院
	植竹 智義	佐久穂町立千曲病院
	梅村 武司	信州大学医学部内科学第二講座
	大瀬良 省三	佐久総合病院佐久医療センター 消化器内科
	岡庭 信司	飯田市立病院 消化器内科
	岡村 卓磨	信州大学医学部附属病院 消化器内科
	沖山 葉子	丸子中央病院 内科
	小口 貴也	諏訪赤十字病院 第一消化器内科
	小山 恒男	佐久医療センター 内視鏡内科
	神林 玄隆	長野松代総合病院
	岸 秀幸	岸医院
	北原 桂	安曇野赤十字病院 消化器内科
	倉石 康弘	信州大学医学部附属病院 第二内科
	小出 直彦	長野県立病院機構 長野県立木曽病院 外科
	小島 英吾	長野中央病院 消化器内科
	児玉 亮	J A 長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院消化器内科
	小松 信男	こまつ内科・消化器内科クリニック
	三枝 久能	J A 長野厚生連篠ノ井総合病院
	清水 俊樹	清水クリニック
	進士 明宏	諏訪赤十字病院 腫瘍内科
	菅 智明	信州大学医学部附属病院 内視鏡センター
	菅沼 孝紀	菅沼病院
	鈴木 章彦	たかはしクリニック
	大工原 誠一	まつもと医療センター
	高橋 亜紀子	佐久総合病院 佐久医療センター 内視鏡内科
	高橋 俊晴	飯田市立病院 消化器内科
	徳竹 康二郎	長野赤十字病院 消化器内科
	友利 彰寿	佐久総合病院佐久医療センター 消化器内科
	中村 晃	信州大学医学部付属病院
	中村 直	安曇野赤十字病院 消化器内科
	長屋 匡信	信州大学医学部内科学第二講座
	中山 佳子	信州大学医学部 小児科
	野沢 祐一	飯田市立病院
	長谷部 修	北野病院 消化器内科
	浜野 英明	長野県立木曽病院
	原 悦雄	長野市民病院 消化器内科
	比佐 岳史	佐久総合病院佐久医療センター 消化器内科
	平野 真理	松本市立病院
平山 敦大	信州大学医学部附属病院	
藤沢 亨	長野赤十字病院 消化器科	

藤森 一也	国立病院機構信州上田医療センター 消化器内科
藤森 芳史	藤森病院 内科
古屋 直行	穂高病院 内科
堀内 朗	昭和伊南総合病院 消化器病センター
前川 智	長野松代総合病院 消化器内科
丸山 雅史	今井クリニック丸山 内科
宮田 佳典	佐久総合病院佐久医療センター 腫瘍内科
宮林 秀晴	国立病院機構まつもと医療センター 消化器内科
武川 建二	諏訪赤十字病院 消化器科
村木 崇	北アルプス医療センター あづみ病院 消化器内科
望月 太郎	松本市四賀の里クリニック
横澤 秀一	横澤内科医院
渡邊 貴之	信州大学医学部附属病院 消化器内科

新潟

阿部 寛幸	新潟大学医歯学総合病院消化器内科
荒生 祥尚	魚沼基幹病院
五十嵐 聡	新潟大学医歯学総合病院 消化器内科
石川 達	済生会新潟病院 消化器内科
圓谷朗雄	糸魚川総合病院
岡 宏充	長岡中央総合病院 消化器内科
上村 顕也	新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野
上村 博輝	新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野
川合 弘一	新潟県立新発田病院 内科
川田 雄三	新潟大学医歯学総合研究科消化器内科
川端 英博	川端内科消化器科医院
小飯塚 仁彦	県立新発田病院 消化器科
合志 聡	新潟厚生連上越総合病院 消化器内科
河久 順志	新潟市民病院 消化器内科
小林 正明	新潟県立がんセンター新潟病院
坂牧 僚	新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野
佐藤 明人	刈羽診療所かりわ消化器内科クリニック
佐藤 知己	上越総合病院
佐藤 裕樹	新潟大学医歯学総合病院 消化器内科
佐藤 宗広	新潟市民病院
佐藤 祐一	新潟医療センター 消化器内科
佐野 知江	新潟県立がんセンター新潟病院
塩路 和彦	新潟県立がんセンター新潟病院 消化器内科
杉村 一仁	杉村クリニック 内科・消化器内科
鈴木 裕	新潟臨港病院 内科
関 慶一	厚生連 豊栄病院 内科
高綱 将史	ながおか生協診療所
高橋 一也	新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学
高村 昌昭	長岡中央総合病院 消化器内科
竹内 学	長岡赤十字病院 消化器内科
津端 俊介	津端内科医院
寺井 崇二	新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野
中川 悟	新潟県立がんセンター新潟病院 消化器外科
中島 尚	新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野
中村 厚夫	県立吉田病院 内科
夏井 正明	県立新発田病院 内科
橋本 哲	新潟県立中央病院 内科

林 和直	新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野
原田 学	下越病院 消化器内科
船越 和博	新潟県立中央病院 内科
古川 浩一	新潟市民病院 消化器科
本間 照	済生会新潟病院 消化器内科
水野 研一	新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野
森田 慎一	新潟県立中央病院 内科
藪崎 裕	新潟県立がんセンター新潟病院 消化器外科
影向 一美	新潟県立新発田病院
横山 純二	済生会新潟病院 消化器内科
吉澤 和哉	済生会新潟病院 予防医療センター
若井 俊文	新潟大学 消化器・一般外科学分野
和栗 暢生	新潟市民病院 消化器科

山梨

浅川 幸子	山梨県立中央病院
市川 大輔	山梨大学医学部 外科学講座第1教室
榎本 信幸	山梨大学医学部 消化器内科
大高 雅彦	山梨県厚生連健康管理センター
岡田 俊一	おかだ内科クリニック
奥脇 秀一郎	胃腸科・内科・外科 奥脇医院
小澤 俊一郎	独立行政法人地域医療推進機構山梨病院
門倉 信	市立甲府病院 消化器内科
久野 徹	山梨大学医学部 第1内科
久保 克浩	山梨厚生病院 消化器内科
黒澤 明彦	黒沢内科
小林 祥司	山梨大学医学部第一内科
佐藤 公	独立行政法人地域医療推進機構山梨病院
進藤 浩子	進藤医院
高野 伸一	山梨大学医学部 第1内科
高橋 英	山梨大学第一内科
土屋 淳紀	山梨大学医学部
中村 俊也	なかむらないかクリニック
深澤 光晴	JCHO 山梨病院 消化器内科
細田 健司	山梨県厚生連健康管理センター
本田 勇二	国保富士吉田市立病院 外科
三浦 美香	山梨県厚生連健康管理センター 内科
山口 達也	山梨大学医学部 第1内科
吉田 貴史	山梨大学医学部附属病院第一内科

## ENDOSCOPIC FORUM for digestive disease について

### 1. 目標の変更

若手医師の論文作成における教育に加えて、貴重な症例や内視鏡画像を後世に残すアーカイブとしての役割を目標とする。支部の機関紙として、年間活動報告の役割も果たす。

### 2. 投稿形式

支部例会での発表者には、「演題名のみ」、「抄録＋キー画像」、「短報形式」、「原著形式」のいずれかを選択してもらう。医学中央雑誌で検索されるため、短報または原著形式での論文作成が望ましいとし、抄録のみ掲載は行わないこととする。

発表者、指導者の負担軽減を鑑み、「抄録＋キー画像 1～2 枚」の形式でも可能とし、「抄録＋キー画像」の場合は、支部例会で担当した座長が確認して、明らかに不適切なものは修正を求める。また、座長からのコメントを加えることで、読者に判断できるようにする。

「短報形式」、「原著形式」は、従来通り、編集委員と査読委員の査読を行う。査読委員は支部例会で担当した座長に依頼する。

### 3. 発刊方式

年 1 回発刊する。本誌の内容は、支部ホームページから、パスワード設定などを行わずに、閲覧可能とする。

冊子を 100 部印刷し、国立国会図書館・医学中央雑誌ほか、指導（連携）施設に配布する。

カラー画像の制限（枚数制限、別ページ）は従来通りとするが、支部ホームページからの閲覧では、論文ごとに、本文とカラー写真をまとめて掲載する。

参考：県立がんセンター新潟病院医誌 <https://www.niigata-cc.jp/facilities/ishi.html>

癌と化学療法社が辞退したため、当面は、支部事務局で編集作業を行う。

### 4. 経費

支部会員からの購読料は廃止とする。冊子の送付を希望する会員には有料で対応する。経費削減のため、投稿、査読等はメール主体で行い、編集会議はオンラインで行う。経費（年間 200 万円程度）は、支部予算より計上する。

### 5. 投稿の増加

研修医、専攻医のみならず、一般演題、合同セッションの発表者、研修医・専攻医セッションの指導者など、中堅・若手医師からの症例報告、原著論文を奨励する。支部の活動報告の一環として、支部セミナーや支部例会の特別講演の講師にも原稿を依頼する。

一般演題に対する優秀賞の代わりに、優秀論文賞を設定し、表彰、賞金を授与する。

### 6. その他

支部幹事、監事を中心に編集委員会を編成し、運営を行う。定期的に見直しを行い、継続するべきかのチェックを行う。

## ENDOSCOPIC FORUM for digestive disease 発行に関する運営規定（案）

### 1. 概要と目的

本誌は、日本消化器内視鏡甲信越支部の機関紙として、支部例会で発表した演題を中心にまとめた学術雑誌である。本誌発行の目的は、発表内容を正式に引用できる論文として残すとともに、論文執筆に不慣れな若手医師の教育のため登竜門的役割を果たすことである。貴重な症例報告や内視鏡画像を後世に残すためのアーカイブとしての役割も担う。

### 2. 名 称

本誌の名称は「ENDOSCOPIC FORUM for digestive disease」という。

### 3. 運営組織

1) 編集委員会は、日本消化器内視鏡学会甲信越支部の支部長および編集委員で構成する。編集員長は編集委員の互選で推薦し、支部評議員会の承認を得る。支部長以外の編集委員は、支部幹事会で推薦し、支部評議員会の承認を得る。

編集委員会の役割は、投稿論文の採否、投稿論文以外の本誌への掲載の可否など、本誌の編集に関する最終決定を行う。

2) 編集委員以外に査読委員を設ける。査読委員は、編集委員の推薦によって編集委員会で決定する。人数に制限はない。査読委員の役割は、編集委員とともに投稿された論文の審査を行う。

### 4. 役員の任期

1) 編集委員長の任期は1期3年とし、再選は妨げないが最長6年までとする。

2) 支部長以外の編集委員の任期は1期3年とし、再選は妨げないが最長9年までとする。支部長は、支部長の任期中に限り本誌の変種委員を兼任する。

3) 査読委員の任期は特に設けない。

### 5. 役員の定年

編集員長、編集委員、査読委員の定年は、日本消化器内視鏡の定款にあわせて66歳とする。但し、66歳を過ぎても本誌の編集に不可欠という編集委員会の推薦があり、支部評議員会の承認が得られれば、編集顧問として編集委員会に参加できる。但し、編集顧問は採決に参加することはできない。

### 6. 論文投稿と審査

1) 論文の投稿は、原則として甲信越支部の日本消化器内視鏡学会会員に限る。編集委員会で承認された場合には、それ以外の投稿（研修医、依頼原稿など）も認める。投稿規定は、別紙に設ける。

2) 1編の論文審査は、原則として、編集委員1名、査読委員1名の2名で行う。査読の振り分けは編集委員長が行う。編集委員は、査読委員と採択について意見が分かれた場合、あるいは審査に必要と認めた場合には別の編集委員に審査を依頼することができる。論文の採択は通常編集委員が決定するが、採否の決定が難しい場合には編集委員会において最終決定する。

### 7. 会計と会計監査

1) 本誌発行に関する費用は、本誌に掲載する広告費、支部からの補助金で賄う。

2) 監事が本誌に関する会計監査を行い、編集委員会と支部評議員会に報告して承認を得る。

## 8. 発行

1) 本誌は年1回定期発行する。

### 編集委員（2024年時）

編集顧問 赤松泰次

編集委員 小林正明（支部長）、新倉則和、小嶋裕一郎、佐藤 公、本間 照、長屋匡信、  
太田浩良（監事）